

北栄町公共施設等総合管理計画概要版

～安全で安心な町民サービスを持続させるために～

計画策定の背景と目的

背景

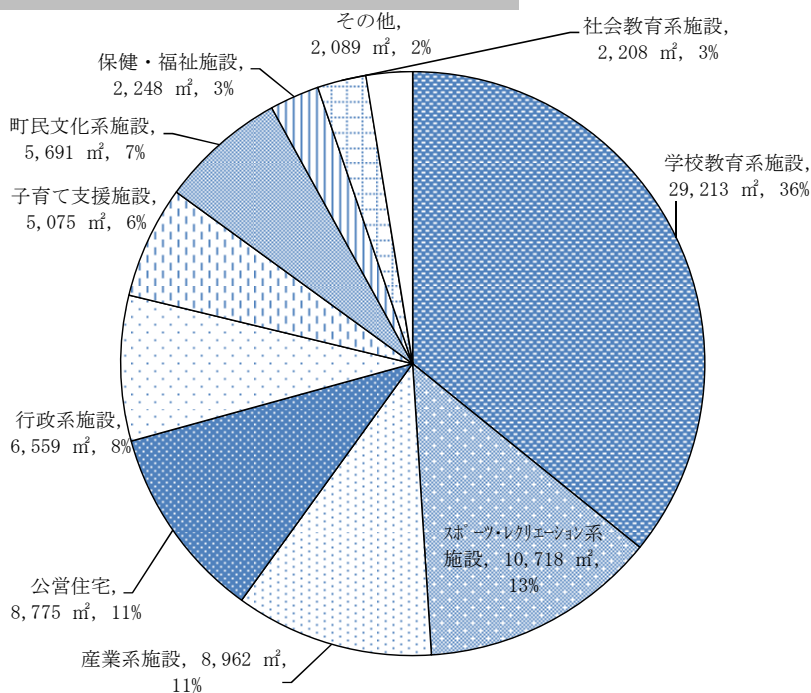
公共施設の多くは建設から相当の年数が経過し、順次大規模な改修や建替えが必要となる一方で、将来的には人口減少や少子高齢化による町税収入等の減少は避けられない状況です。このままでは、現状の公共施設の維持管理や更新投資等に十分に対応できず、安心して施設を利用していただくことが困難になる可能性もあります。

こうした状況を踏まえ、既存の公共施設やインフラを有効活用するとともに、今後の公共施設のあり方を検討するため、当計画を策定することとなりました。

目的

町の公共施設の全体像と施設類型別の保有状況、個別施設の管理運営費・耐震化の状況などを明らかにすることを通じて公共施設に関する問題意識を共有し、今後の施設の在り方の検討を行うことを当計画の目的としています。

町の公共施設の現状



本計画が対象とする施設は 65 施設、面積（総延べ床面積）は 81,539 ㎡で、町民一人あたりでは 5.3 ㎡となっています。

延床面積では小学校や中学校などの「学校教育系施設」が最も多く、次いで体育館などの「スポーツ・レクリエーション系施設」となっています。

なお、施設数ではスポーツ・レクリエーション系施設が最も多く、次いで庁舎などの「行政系施設」、農業振興施設などの「産業系施設」となっています。

町の公共施設等に関する課題

課題 1 : 人口減少と財政の縮小

人口ビジョンによると本町の人口は、平成 52 年には 11,865 人と平成 27 年に比べ約 20%減少することが見込まれています。一方、高齢化率は 39.3%まで上昇すると見込まれており、社会保障関連経費は増加すると考えられます。

人口減少等による財政の縮小により、公共施設等の整備・維持補修に充当できる財源は減少していきます。

課題 2 : 施設の老朽化と耐震化への対応

本町の公共施設のうち、築 30 年以上経過している施設が占める割合は 57%（延床面積ベース）であり、老朽化が懸念されます。

また、耐震化の対策が必要な施設（移譲・廃止検討施設除く）は、全施設の 9%（延床面積ベース）であり、耐震性の確保も課題となっています。

課題 3 : 合併による重複施設の段階的解消

平成 17 年 10 月の旧北条町と旧大栄町の合併により、集会施設やスポーツ系施設など、機能が重複している施設を複数抱えています。利用度や運営コスト、ハード面の機能性、近隣の施設の有する機能等を勘案して施設の統廃合を進める必要があります。

課題 4 : インフラ資産の長寿命化

道路、橋梁、上水道、下水道などのインフラ資産は生活の基盤であり、利用者の安全性を確保するとともに、安定的に供給することが必要ですが、維持管理には多大なコストがかかることが見込まれます。

定期的なインフラ資産の点検・診断の実施結果に基づいて効率的・効果的な維持管理方針の検討が必要です。

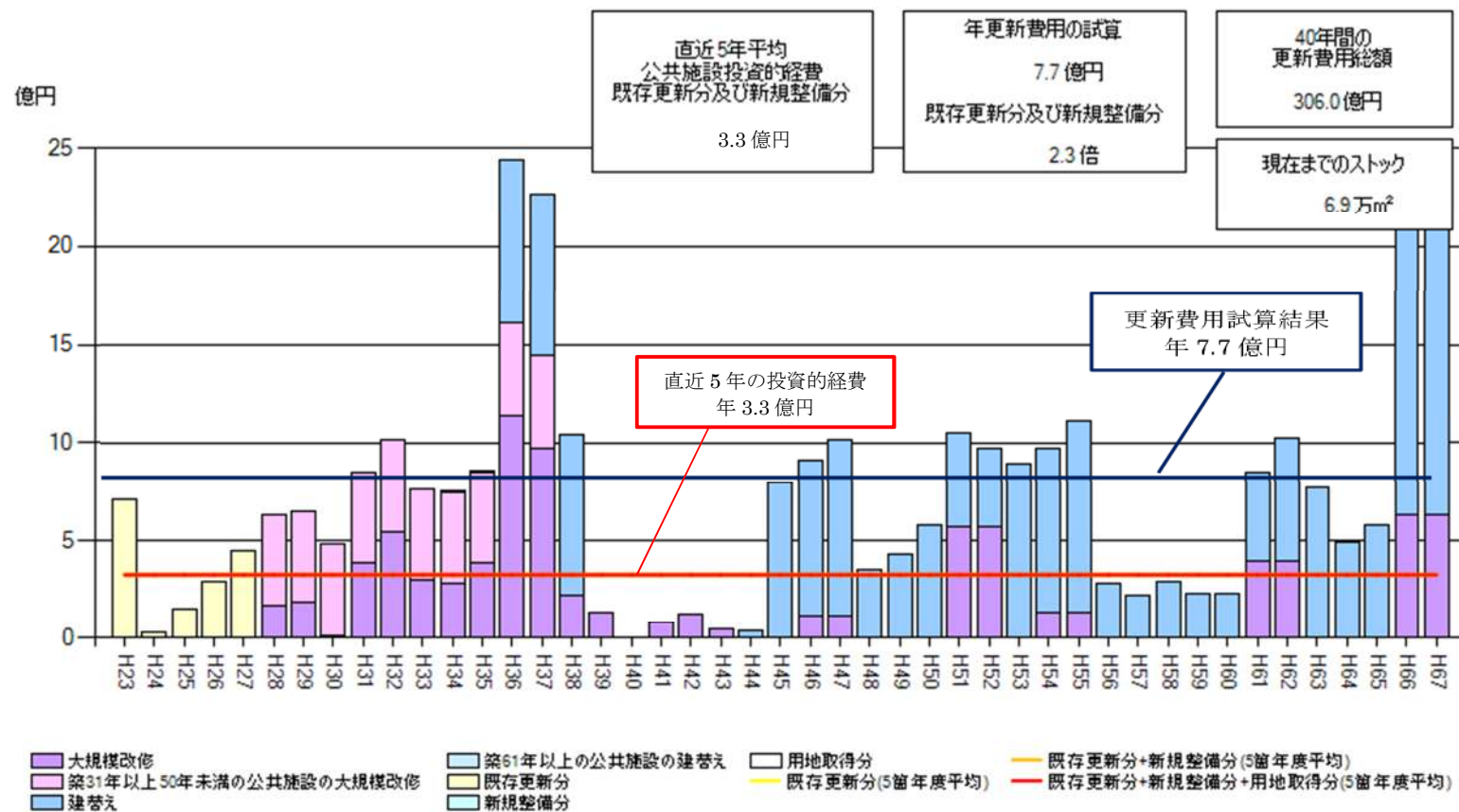
計画期間

本計画の計画期間は、平成 29 年度から平成 68 年度までの 40 年間とし、計画の進捗状況について、毎年度フォローアップを行います。

公共施設の今後の更新費用の試算結果

老朽化していく公共施設を保有し続けると、将来、大規模改修や建替えなど公共施設の更新投資が必要になります。更新投資には、もちろんお金が必要になり、財政負担が生じます。

そこで、現状の公共施設（廃止が決定している施設を除く）を保有し続けた場合の更新費用の金額を試算しました。ふるさと財団による試算ソフトを用いて一定の単価など定められた仮定に基づいて行ったところ、今後40年間で総額 306.0 億円、年平均 7.7 億円（現状で公共施設に充てている投資費用約 3.3 億円 の 2.3 倍の水準）の費用が必要になるという試算結果になりました。



(出所：ふるさと財団による公共施設等更新費用試算ソフトを用いて作成)

今後の基本目標

基本目標 1 : 総量の縮減

公共施設の更新費用試算結果によると、廃止・譲渡等の方針が定まっていない本町の施設全てを更新した場合、現在の投資的経費の 2.3 倍の財源が必要であり、延床面積ベースで 56%削減する必要があることが分かりました。延床面積を 56%削減することは町民サービスの低下を招く可能性もあることから、本計画では公共施設の延床面積ベースで 40%削減することを目指します。

基本目標 2 : 既存施設の有効活用

新たな公共施設の建設は極力控えることとし、既存の公共施設への統合や複合化、転用を検討します。既存施設の長寿命化を図るため、予防保全の考え方を徹底するとともに保全費用の平準化に努めます。

基本目標 3 : 効果的・効率的な管理運営

町民サービスの質が低下しないように配慮しつつ、施設の管理運営の効率化をすすめることで維持・修繕・更新に必要な財源を捻出することを目指します。具体的には、指定管理者制度や PPP / PFI 等の民間活力の導入や、周辺自治体との連携、地元との協働、受益者負担の適正化等を検討します。

縮減目標

基本目標を踏まえ、本町の施設類型別の延床面積の削減目標や今後の統廃合・複合化の基本的な考え方を以下の通り設定します。

なお、公共施設の見直しにあたっては、建替更新時に行政サービスとして必要な水準や機能などを意識して、機能の集約、廃止、複合化等の検討を行います。

- ・町全体としては延床面積ベースで 40%削減
- ・比較的新しい施設は、統廃合や複合化の受け皿となる施設として活用
- ・今後の使用見込みのない施設は、譲渡や廃止等を推進

施設分類	現状の延床面積 (㎡)	縮減目標の延床面積 (㎡)	縮減率
町民文化系施設	5,691	2,044	35.9%
社会教育系施設	2,208	312	14.1%
スポーツ・レクリエーション系施設	10,718	1,752	16.3%
産業系施設	8,962	6,716	74.9%
学校教育系施設	29,213	8,764	30.0%
子育て支援施設	5,075	1,523	30.0%
保健・福祉施設	2,248	883	39.3%
行政系施設	6,559	2,099	32.0%
公営住宅	13,490	8,775	65.0%
その他	2,089	2,089	100.0%
合計	86,253	34,957	40.5%

(参考) 施設分類別縮減目標

○ 町民文化系施設

施設分類	建物名	地区	延床面積(㎡)	竣工年	経過年	耐震補強	統合・複合 検討
町民文化系施設	中央公民館	北条	1,739	1978	38	要検討	○
	北条農村環境改善センター	北条	866	1991	25	—	
	中央公民館大栄分館	大栄	1,178	1970	46	要検討	○
	大栄農村環境改善センター	大栄	1,314	1981	35	要検討	
	ほくほくプラザ(北条人権文化センター)	大栄	593	1984	32	—	
	現状の延床面積 合計【A】		5,691				
	縮減目標の延床面積 合計【B】		2,044				
	縮減率 【B/A】		35.9%				

※ 統合・複合検討施設の縮減目標の延床面積は、縮減率算定のため*印の施設面積を目安として参考計算した。

○ 社会教育系施設

施設分類	建物名	地区	延床面積(㎡)	竣工年	経過年	耐震補強	複合検討
社会教育系施設	図書館	大栄	1,476	1993	23	—	○
	北条町北条歴史民俗資料館	北条	420	1989	27	—	○
	民芸実習館	北条	312	1989	27	—	○
	現状の延床面積 合計【A】		2,208				
	縮減目標の延床面積 合計【B】		312				
	縮減率 【B/A】		14.1%				

○ スポーツ・レクリエーション系施設

施設分類	建物名	地区	延床面積(㎡)	竣工年	経過年	耐震補強	廃止検討	統合検討
スポーツ・レクリエーション系施設	北条海浜広場(管理棟、バンガロー等)	北条	622	1993	23	—		
	レークサイド大栄(管理棟、休憩棟)	大栄	392	2000	16	—		
	お台場公園(管理棟等、テニスコートトイレ)	大栄	566	1990	26	—		
	天神いこいの広場(トイレ)	北条	49	1991	25	—		
	蜘蛛ヶ家山山菜の里	北条	159	1994	22	—	○	
	北条野球場(本部棟)	北条	143	1987	29	—		○
	大栄野球場(本部棟)	大栄	361	1994	22	—		
	北条体育館	北条	1,166	1975	41	H28実施中		
	大栄体育館	大栄	1,496	1976	40	—		
	大誠体育館	大栄	598	1964	52	—	○	
	大栄ふれあい会館	大栄	930	1990	26	—		
	北条ふれあい会館	北条	1,621	1994	22	—		
	勤労者体育センター	大栄	852	1986	30	—	○	
	海洋センター	北条	1,762	1989	27	—		
	現状の延床面積 合計【A】		10,718					
	縮減目標の延床面積 合計【B】		1,752					
	縮減率 【B/A】		16.3%					

※ 統合・複合検討施設の縮減目標の延床面積は、縮減率算定のため*印の施設面積を目安として参考計算した。

○ 産業系施設

施設分類	建物名	地区	延床面積(m ²)	竣工年	経過年	耐震補強	廃止・移譲 検討
産業系施設	大栄歴史文化学習館	大栄	891	1994	22	—	
	お台場公園サービスエリア	大栄	406	1992	24	—	
	北条砂丘公園センター	北条	949	1989	27	—	
	大野共同作業場	北条	268	1976	40	—	○
	国坂ぶどう団地資材保管庫	北条	1,033	1983	33	—	○
	フルーツドーム	北条	720	1992	24	—	○
	後口谷畜産団地	大栄	4,092	1979	37	—	○
	東亀谷共同作業所	大栄	271	1977	39	—	○
	東亀谷野菜集荷所	大栄	332	1978	38	—	○
	現状の延床面積 合計【A】		8,962				
	縮減目標の延床面積 合計【B】		6,716				
	縮減率 【B/A】		74.9%				

○ 学校教育系施設

施設分類	建物名	地区	延床面積(m ²)	竣工年	経過年	耐震補強	小中一貫 検討
学校教育系施設	北条小学校	北条	6,672	2009	7	—	○
	北条中学校	北条	7,131	1994	22	—	
	大栄小学校	大栄	6,978	1973	43	—	○
	大栄中学校	大栄	7,474	1964	52	—	
	北栄町学校給食センター	北条	958	1996	20	—	
	現状の延床面積 合計【A】		29,213				
	縮減目標の延床面積 合計【B】		8,764				
	縮減率 【B/A】		30.0%				

※ 今後の児童減少率から延床面積縮減率を30%に設定

○ 子育て支援施設

施設分類	建物名	地区	延床面積(m ²)	竣工年	経過年	耐震補強	縮小・統廃合 検討
子育て支援施設	北条こども園(増築部分)	北条	1,606	2012	4	—	○
	北条こども園(旧幼稚園部分)	北条	575	1981	35	—	
	由良こども園	大栄	973	1986	30	—	
	大誠こども園	大栄	1,330	2004	12	—	
	大谷こども園	大栄	592	1982	34	—	
	現状の延床面積 合計【A】		5,075				
	縮減目標の延床面積 合計【B】		1,523				
	縮減率 【B/A】		30.0%				

※ 今後の児童減少率から延床面積縮減率を30%に設定

○ 保健・福祉施設

施設分類	建物名	地区	延床面積(m ²)	竣工年	経過年	耐震補強	廃止・移譲 検討	統合・複合 検討
保健・福祉施設	北条健康福祉センター	北条	813	1999	17	—		○
	大栄健康増進センター	大栄	1,365	1996	20	—		
	北条高齢者保健センター	北条	69	2000	16	—	○	
	現状の延床面積 合計【A】		2,248					
	縮減目標の延床面積 合計【B】		883					
	縮減率 【B/A】		39.3%					

*

○ 行政系施設

施設分類	建物名	地区	延床面積(m ²)	竣工年	経過年	耐震補強	廃止・移譲 検討
行政系施設	大栄庁舎	大栄	3,937	1981	35	—	
	北条庁舎	北条	2,099	1977	39	実施予定	○
	由良消防ポンプ車庫	大栄	72	1991	25	—	
	瀬戸消防ポンプ車庫	大栄	49	1979	37	—	
	亀谷消防ポンプ車庫	大栄	70	1990	26	—	
	北条庁舎車庫東消防ポンプ車庫	北条	127	1991	25	—	
	水防倉庫(北条)	北条	35	1985	31	—	
	水防倉庫(大島)	大栄	29	1978	38	—	
	水防倉庫(すくも塚)	大栄	58	1962	54	—	
	由良駅前広場(トイレ)	大栄	36	1998	18	—	
	免許試験場跡地(トイレ)	大栄	48	2009	7	—	
	現状の延床面積 合計【A】		6,559				
	縮減目標の延床面積 合計【B】		2,099				
	縮減率 【B/A】		32.0%				

○ 公営住宅

施設分類	建物名	地区	延床面積(m ²)	竣工年	経過年	耐震補強	廃止・移譲 検討
公営住宅	町営住宅(向山団地) ※取壊予定	北条	716	1973	43	—	○
	町営住宅(中央団地) ※譲渡予定	北条	545	1987	29	—	○
	町営住宅(由良宿団地) ※取壊予定	大栄	3,583	1975	41	—	○
	町営住宅(六尾北団地) ※譲渡予定	大栄	3,540	1993	23	—	○
	お試し住宅	大栄	391	1985	31	—	○
	由良宿団地(新)	大栄	4,715	2019	—	—	
	現状の延床面積 合計【A】		13,490				
	縮減目標の延床面積 合計【B】		8,775				
	縮減率 【B/A】		65.0%				

○ その他施設

施設分類	建物名	地区	延床面積(m ²)	竣工年	経過年	耐震補強	廃止・移譲 検討
その他	旧中央保育所	北条	848	1980	36	—	○
	旧東保育所	北条	440	1984	32	—	○
	大野児童館	北条	187	1980	36	—	○
	東亀谷集会所	大栄	259	1972	44	—	○
	山西地区会館	北条	70	1981	35	—	○
	旧大栄学校給食センター	大栄	284	1970	46	—	○
		現状の延床面積 合計【A】		2,089			
	縮減目標の延床面積 合計【B】		2,089				
	縮減率 【B/A】		100.0%				